

# マリンストアニュース

YAMAHA MARINE STORE NEWS No.44 '85-3



●街はいま…**シンプル**

●トライ&チャレンジ

《**船外機**》**メンテナンス**

●マリンレジャー最前線…2

**湘南ディンギー市場を探る**

●こんにちはマリン奥さま

**お裁縫はおまかせ  
春からジャズダンス**

●なんでもQ&A

「フジツボ」「接客のマナー」

●マイライフ★マイスタイル

どうしてですか“健康法”

●お店づくりのヒント

「あかり」



# シ ン プ ル SIMPLE

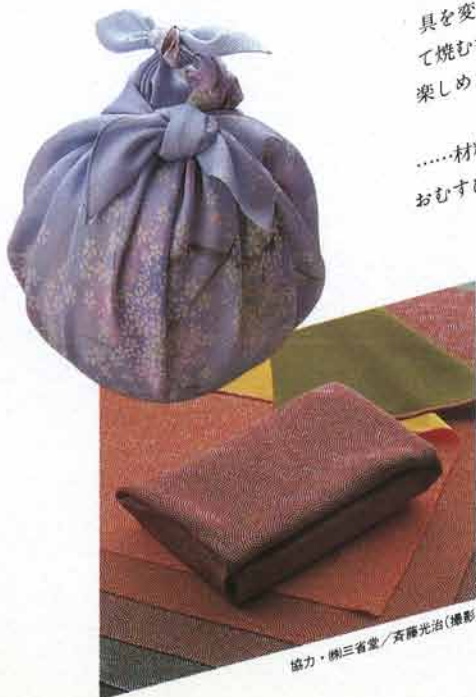
白地に赤く……、太陽のシンボル・日の丸を染めぬいた日本の国旗は、江戸時代の船印がそのデザインのもととなったもので、実にシンプルな意匠ですが、萬国旗の中で、ひととき鮮かな印象を与えます。

## 鮮かな印象を与えます。

船印といえば、夜間の船の航行標識、左舷の緑灯、右舷の紅灯の色分けもシンプルで、暗い海上でははっきり識別できます。

## 漁師さんのマジック

長方形の木綿の1枚の布が、使いたたひとつで、ハンカチに、タオルに、浜の漁師さんのバンダナや帽子、鉢巻きや頬かむりに、時には包帯やベルトにも早がわりします。手拭いの手品は折り紙と並んで、手先の器用な国民性を代表するものでしょう。……風呂敷もそうですが、シンプルなものほど工夫ひとつで、便利に使えます。



協力・興三省堂 / 斎藤光治 (撮影)



## 元祖、インスタント食品

塩をふった手でご飯を握れば、それで、塩むすびは出来上がります。茶めし、赤飯と、ご飯で変化をつけたり、梅干し、サケと、中に入れる具を変えたり、食べ残したら正油をつけ焼きし、て焼むすびにするなど、味の変化もいろいろと楽しめます。



……材料を選んで、シンプルに作る。これは、おむすびに限ったことではありません。

## 進化すると形がシンプルになる

漁師さんがいまだに愛用している四つ手錨は、機能的で、シンプルなかたちをしています。手頃な石を縄でからげて使った昔から、安全に錨を止める工夫がこらされて、今日の錨が生まれました。



シンプル、そうした目で見るとヤマハ船外機2Bもシンプルなスタイルで、とても頼りになる奴ですね。

# 船外機メンテナンス

茨城県＝大洗 山口県＝柳井 鹿児島県＝小松原

トライ&チャレンジ、第2回目は「船外機メンテナンス」。マリンストアさんの仕事のなかでも大きなウエイトを占めるサービス部門についての奮戦記、太平洋の荒波が押し寄せる茨城県大洗、瀬戸内の静かな海に面した山口県柳井、そして鹿児島は桜島が目前にでんとひかえる谷山から、三箇所、四店のトライ&チャレンジレポートです。

## 2店が合同で実施 お互いのお客さまの船外機を 分けへだてなく点検

茨城県東茨城郡大洗町

●フジマリン商会／藤枝俊夫さん  
●雨谷レジャーショップ／雨谷義元さん

茨城県水戸市の中心街から南東へ車で約30分、同市の郊外と接する大洗町（東茨城郡）

には、十数年前より「フジマリン商会さん・藤枝俊夫さん経営」と「雨谷レジャーショップ・雨谷義元さん経営」の2店のマリンストアさんがあって、この町とその周辺の和船・船外機のお客さまを分け合っています。

●両店のお客さまたちとは

①同町にある県下有数の沿岸漁港・大洗港に船を置く漁師さんで、その数は約百隻。カレイなどの刺網漁、アイナメなどの一本釣り漁、アワビなどの磯漁がこれら和船により行われています。

②町の北側を流れる那珂川をはさんでトナリにある那珂湊港（那珂湊市）に和船を置く漁師さんで、ここには、刺網漁を主体とする和

船が20、30隻あります。

③この那珂川には毎年、サケが遡上しますが、その時だけサケ漁をする、いわゆる「サラリマン漁師」と呼ばれる人々がかなりおり、この川にはそうした人々の和船がかなりの数係留されています。

④町中を流れる濁沼川では、昔からシジミ漁がさかん。川沿いには200〜300隻ものシジミかき（採り）船があるとされます。船は木造の笹船ですが、これに9馬力を中心とした船外機が取り付けられています。

⑤濁沼川ではレジャー釣りも楽しめます。川沿いには10軒ほどの貸船屋さんがあり、一軒平均4隻ぐらいの船外機付き和船を持っています。

●両店はともに奥さまが店を守る、夫婦経営、技術（力）、サービス（精神）の点でも優秀はつげがたく、店と店の距離は車で5分ほど、電話時代の今日、お客さまたちにとってはこれも大差ないことです。

こんな中で、両店とそれぞれのお客さまとがどのように結びついているかについては「なんとなくウマが合う」といったぐらいの理由しか見当りません。

「お客さんから、ちょっと見てくれという電話があれば、夜の夜中でも行って見てあげます」——これも両店同じで、サービスの基本方針となっています。



さて、定期点検はどのように行なっているのでしょうか。

両店は前述した①〜⑤までのお客さまたちのうち、①の大洗港と③の那珂川の「サラリマン漁師」さんたちに対して、これを実施しています。

3〜5トン級のディーゼル漁船も130隻ほど係留される大洗港。和船の船だまりはその一角にあります。ここには両店のお客さまの船が入り混じって置かれています。

通常の修理や整備活動は、各お客さまからの連絡によって、両店がそれぞれに行なっ



刺網をする和船が並ぶ大洗港



お客さんのひとりから「ネットローラー用の汎用エンジンの調子が悪い」との電話を受けて、すぐ大洗港に駆けつけた雨谷レジャーショップの雨谷さん。それを直した後、お客さんたちと気さくに話す。



美しい海の庭園「瀬戸内海」その西のほうに柳井ホンダさんがあります。一階が事務所、二階が免許教室と自宅がある建物は合計40坪、修理工場が50坪、艇置場とホイスト（3トン）があつて総面積二百七十坪というものです。

埋立て地を買とり昭和46年にマリナーを造つて早十四年。和船、フィッシングボート、船外機など、マリナー業を始めてからは取り扱い商品の90%以上がヤマハ製品です。柳井港が目前にあるという立地条件にも恵まれて、着実にご商売の手をひろげてきたようです。



# 「すぐやる」がサービスのモットー 安全講習会では技術講座も

●柳井ホンダマリナー／芥川静雄さん（53歳）／山口県柳井市柳井港

大洗港のすぐそばにある「フジマリン商会」さんのお店。店内には修理用の水槽も備えられ藤枝さんは、店にいる奥さまと無線で連絡しながら、機動力あるサービスを実施しています。



大洗港のすぐそばにある「フジマリン商会」さんのお店。店内には修理用の水槽も備えられ藤枝さんは、店にいる奥さまと無線で連絡しながら、機動力あるサービスを実施しています。

同港の和船による主要な漁とは、ひとつは刺網漁、そしてもうひとつはスズキ釣り。刺網漁は11月1日が解禁日ですので、それを前にした10月に、またスズキの盛漁期は例年、5〜6月ですので、その前の4月頃に、両店は年に2回、それぞれ2日間ぐらいずつを費やして、同港にある全てのお客さまの船外機を点検します。

「つまり、オールヤマハで考えるということですよ」と藤枝さん。この定期点検の主旨は「主要な漁が始まる前にエンジンをチェックし、より快適な状態で漁にのぞんでもらおうといった一種のサービスです」（雨谷さん）と語るように、いわば始業前点検です。

「お世話をすることで継がりができる。技術力とか宣伝ではなく、お客さまと仲よくなるということですね」社長の芥川静雄さん（53）の商売のモットーは「人の世話をする」とい

「お世話をすることで継がりができる。技術力とか宣伝ではなく、お客さまと仲よくなるということですね」社長の芥川静雄さん（53）の商売のモットーは「人の世話をする」とい

「お世話をすることで継がりができる。技術力とか宣伝ではなく、お客さまと仲よくなるということですね」社長の芥川静雄さん（53）の商売のモットーは「人の世話をする」とい



すぐ目の前が柳井港。120隻ほどが舷を寄せる中で、  
専業漁師さんは約20隻です。あとの百隻のほとん  
どがレジャー客だそうです。



「兄弟会社」ともいえる新港マリンさんは岩国港脇にあります。

うことだそうです。「十年前につくったマリン  
クラブがあつて今ではメンバーが百五十人に  
もなるんです。船を買いたい人がいると、メ  
ンバーは必ずウチに紹介してくれますからね  
私は外交販売をしたことがないんですよ」と  
これまでのやり方を話してくれました。

「一年前の、58年2月には技術サービスを一  
手に引き受けていた弟さん2人が独立、岩国  
に『新港マリン』をオープンしました。」

「業務拡張のためなんです、確かに当時は  
技術サービスマンが足りなくなりました。でも、  
機装関係と技術にそれぞれ一人づつ、昨年の  
6月からきてもらっていますからこれからは  
心配ありません」アフターサービスマンなどの不  
安はなし、と芥川さんは力強く言葉を結びま  
した。

技術サービスについての芥川さんの方針は  
「すぐにやる」ことです。

「もちろん売るだけではダメ。サービス体制  
がしっかりしていなければお客さまは離れて  
いってしまいます。そしてすぐやること。腕  
があつてもノロノロやっちゃいけません。  
ユニツク車を買ったのももちろんそのため  
です。柳井港周辺のお客さまならマリーナのホ  
イストで、遠いお客さまのときはユニツク車  
でと、何しろ迅速第一を心がけています」  
「すぐやる」に加えて、芥川さんはまた違つ  
た方向からサービスを考えています。それは、  
安全講習会での「船外機メンテナンス講座」  
です。

「昨年はディーゼルをやつて好評だったもの  
ですから、今回は船外機をやろうと準備中  
です。修理に持ち込む前に、お客さま自身で  
できる点検・整備がメインテーマ。エンジンが  
かからない時、回転が上がらないとき、水を  
かぶつてしまったときなど、けつこうあるト  
ラブル、トラブル以前ですが、そうしたこと  
を分りやすく教えたいと思います。とにかく  
現場に即した、すぐに役立つ技術講習会にす  
るつもりです」今年で4回目になる安全講習  
会、福祉会館を借りて百名の参加者を見込ん  
でいます。

四季を通じて釣りが楽しめる瀬戸内海、あ  
ちらこちらに、いくつもの好ポイントがあり  
ます。

「うちは百パーセントとっていいくらいが  
レジャーのお客さん。売れ筋はFタイプです  
が、船外機は2馬力から大きいのは90クラス  
までさまざまです。そうしたレジャーのお客  
さんのほとんどは、取り扱い説明書をあまり  
読んでいないというのが実情でしょう。そう  
したことをカバーする、内容は取説の焼き直

しても講習会とみるとみなさんけつこう真剣  
に受けてくれるんです」この安全講習会では  
技術のほか、手入れ、そして落水したらど  
うするかといったものが項目にあります。  
「釣り大会、免許教室、安全講習会、毎日の  
サービス、どれも次のお客さまを育てるため  
のことなんです。だから全ておろそかにでき  
ない。事故を未然に防ぐということから、特  
にこの安全講習会は欠かせません。これから  
もずっと続けてゆくんつもりです」アフターサ  
ービスも人との繋がりを緊密にするための方  
策のひとつだという芥川さん。安全が第一、  
だからメカがしっかりしているのは第一条件  
だともいいます。

「技術サ  
ービスの  
自信がな  
ければ、  
外交販売  
はしたこ  
とありま  
せん

昨年6月にメカとして入社した万  
田秀幸さん(28)。「外の仕事るとき  
は楽くてねえ。でも好きだからね  
社長もいろいろ教えてくれますよ  
今年には整備士免許に挑戦しますよ  
と若さいっぱい、フアイト満々で  
す。」

せんなんて言つてられないでしょうね。要は、  
その技術力をいかに有効に販売力に結びつけ  
ていくかということだと思ひます。すぐやる  
ことも技術講習会も全てそこに繋がつてくる  
んじゃないでしょうか」そう話を締めくく  
つた芥川さん、柔和な笑顔にちよつぱり自信  
をのぞかせました。



社長が不在のときは奥さまの好子さんが大黒柱で  
す。「店の経営はもちろん任せきり、魚釣りが好き  
で、よく一緒に出かけるんですよ、一級免許も持  
つてますしね。お客さまとも話しが合うからホン  
ト助かります」と芥川さんは奥さまには百点満点  
を出しました。  
右からメカの宮川さん、福士さん、芥川社長、好  
子さん、万田さん。

## お客さまの話をよく聞く そして現場で直す

●野崎商会／野崎久男さん(47歳)／鹿児島市小松原

鹿児島市の繁華街から錦江湾沿いに南へ、  
車でなら15分ほど行った住宅街に野崎商会さ  
んがあります。ご主人の野崎久男さんは47歳。

「中学時代から機械いじりが好きで、そのこ  
ろからこの道ですすもう思っちゃった」という  
ほどのメカ好きです。自転車店の丁稚からた



「自分の船で釣りやる人には気の短かい人が多い、いや、短気だから船釣りが合っているのかもしれない。だから、故障があればただちにとんでいかなければ承知してくれない。まあ港がすぐだから、それはそんなに大変ではありませんが、でも、カパーをとって、エンジンを見てすぐ直すには確かな技術力が必要なんです。いつも勉強、勉強、そうしないと腕がなまっちゃいますからね」と技術サービス

の心がまえを話してくれました。

「セールスが苦手だからね、アフターサービスをがっちりやることを心がけてきたんです。いつでも、どんなことでも嫌がらずに、すすんでやるのが大切だと思います。そうやって信用を積み重ねてゆくことですね」と。技術が売りもの」を強調します。

「あれに頼めば何でも造ってくれるよ」と釣り道具のあれこれの作製の依頼が野崎さんのところにくるようになったのは、ずい分前のことです。これまでで、お客さまの評判になっている野崎さんの作製物は「日除け、バウバルビット（前部が継がっていないので乗り降りが楽）、アンカー、竿たて、トローリングポスト、風防（アクリル加工）、船台」などなど、新しいお客さまは、これまでお付きあいのあるボートユーザーのかたの紹介がほとんどというのもうなげます。

「本当に釣りの好きな人が多いですよ」といって野崎さんは話しを続けます。土曜の夕方にお客さまがきたらね、明日どうするんだ、出ないのって必ず私からきくんです。お客さんもだいたいはその気で、あらかじめ天気図

「お客さままでです。」

「指定されてあります。レジャーボート専用の岸壁に並ぶ80隻あまりの係留船のほとんどがフィッシングタイプ、そしてその99%といっているほどの数のボートが野崎商会さんのお客さまです。」

「野崎商会さんにはサービス専門の安富正彦さん28がいます。お客さまのエンジンはほとんど安富さんが受けもっているそうなんです。私は全体の3割程度で、うちに来て6年になりますからね、遠くの修理は全部任せっきりで、ご主人の野崎さんは安富さんに全幅の信頼をよめます。」

「いってみれば私も大の釣りキチでね。仕事の量をためないで、早くすませるようにしています。それというのも日曜日には自分も海に出て釣りたいからなんです」とエンジンジニアからフィッシャーマンの素顔をちょっぴりのぞかせて、うれしそうに笑いました。

そんな野崎さんの釣り好きと手の器用さを物語ることがもうひとつあります。杉の木で作った「活づくり用の舟」です。その話になると「立派なものだよ、寿司屋にも売れるくらい……でもそれにのせるサカナがまだ釣れないんだ」野崎さんは「釣り」と「釣り人」のことになると途端に相好をくずしました。

「お客さままでです。」

「お客さままでです。」

「お客さままでです。」

「お客さままでです。」



野崎さんご自慢の日除け。錦江湾の強烈な日ざしを避けるのに最高と大評判です。

「オヤジはめんどうみがいいからね」と2月17日のキス釣り大会で優勝した倉元さん(右)。



谷山漁港。左側が永田川、そしてレジャーボート専用の岸壁。



《ヤマハ北陸店もちつきキャンペーン》



85年ねばりっこい商売で運がつく。  
2チームに分れて走破距離のべー、四〇〇km、60店のマリンストアさん、漁船店さんにごあいさつにまわりました。

すし種としては最高級魚のシマアジが、やがて一般庶民への口にも...。東京都水産試験場の小笠原水産センター（小笠原諸島・父島）で、六年がかりで進められてきた、シマアジの自然排卵と高率のふ化が、このほど成功したというのだ。



後、小笠原から本土へ、稚魚を生かしたまま運ぶ方法さえ解決すれば、小笠原をシマアジの稚魚基地にする。

すし種としては最高級魚のシマアジ

- 主な特徴
- ① 西暦1980〜2000年の一日ごとの潮汐データ（干満の時刻、潮位、月齢、大潮中潮、小潮）を内蔵し、指定地域ごとに呼び出すことができます。
  - ② 潮汐率を%で表示し、最も釣果が期待できると言われている上げ三分、上げ七分、下げ三分、下げ七分の潮時を知らせる潮汐アラームを装備しています。
  - ③ 計算式、基礎データは、全て海上保安庁刊行（昭和58年12月）の日本沿岸潮汐調和定数表に基づいています。

電子潮時計

セイコースポーツ  
「フィッシングマスター」  
4月下旬新発売



磯釣り、海釣りにおいては、釣果と潮汐の関係はたいへん密接な間があるのはご存知の通り。この「セイコースポーツ」フィッシングマスターは、海釣りに適した全国の主要地点の潮汐に関するデータを内蔵し、簡単な操作で呼び出すことができるといって、まさしく釣り人が待ち望んでいたアイテムといえる。

北海道から紀伊半島までの32地点のデータを内蔵する東日本版と紀伊半島から沖縄までの32地点をカバーする西日本版の二種類がある。手のひらにのるほどの小型サイズ。

東京フィッシングショー開催  
大都市圏で人気上昇中  
つりっこ太郎

2月15日から17日までの3日間にわたり、東京フィッシングショーが晴海の国際貿易センターで開催されました。開催に先立って前日の14日は、報道や関連業者の招待日。釣り竿などがとろろ狭しと並び会場で、ヤマハコーナーに展示された。つりっこ太郎はひときわ目立って、多くの方々の注目を集めていました。



いろいろと便利に使えそうナ  
ステンレス機用ハンマー



もともとは、磯釣りの際に身の安全を保証するピトンや、竿受けなどを硬い岩場に刻むように開発された、ステンレス機用ハンマーですが、頭部はオールステンレス、他の材質にくらべて比重が大きいので、しつかりした樫材の柄とともに自重は500gと、ちょっと重めですが、より軽くと扱えるハンマーだということで、しかも、海水に濡れてもサビない...なんてイイコトづくめ。マリンストアさんにも、漁師さんにも、マリンスポーツマンにも、イロイロ重宝なハンマーじゃあないですか...。定価は4000円。

▼お問い合わせ先(有)カザツクス  
〒673-004 兵庫県三木市岩宮町369-1  
15 ☎0794-1831150

養殖タイも  
色鮮やかなピンク色に

これも、栽培漁業の話ですが、せっかく養殖に成功したタイの黒ずんだイメージを、天然タイのもつあの鮮やかなピンク色に...と味の優れたマダタイと色鮮やかなチタイを交配させ、もう一度マダタイとかけ合わせることで、「味、色、成長度...とも、ほぼ満足できる」までに、このほど成功させたのは、タイの新種づくり12年の、近畿水産研究所・浦神実験場長の熊井英水さん(49才)。

昭和42年には、幻の魚といわれたイシダイの人工増殖に取り組み、昭和58年には「イシダイの生物学的研究」で農学博士に。

「魚以外に興味はない」と言い切る、紀州灘一帯の養殖業者の指導的存在。今後ますますの活躍を期待したい。

# 湘南のディングー市場を探る

## ●湘南におけるディングー保管状況

- 店の分類/A店・B店…経営規模の大きい会社形態  
C店・D店…個人経営  
E店・F店…兼業
- その他、ロッカー/シャワー/夏季の食堂開設が共通した設備でした。

	D	E	F
面積	不明	450㎡	574㎡
艇数	190隻	63隻	130隻
人数	不明	2人	3人
費用	5,000円	9,000円	7,000円

こし、育て、量を作って量を売る、その為に何をすれば良いのかを考える。マリナーを作ってスクールを開設、レースを開催etcとあれやこれやと手をつくした。高度成長の波にも乗りかけていた。

当初「白波が出る風になるとあっちこっちで沈をして、自力で帰れず救助されるのはヤマハに乗っている人ばかり、ヤマハは売りっぱなしで責任が無い。」などと悪口雑言をはばからぬ人も多かった。一気にかけ昇るかに思えた販売隻数もオイルショックで一段落。それ以後は今日的な歩みを続けている。オイルショックも10年以上前の話になってしまった。その間、日本の小型ヨットはヤマハなくしては語れないところまで来ている。

ヨットが野球やスキーの様にメジャーなスポーツになりうるか否かは、ヨット関係者とその到来を期待している話題にするところである。ヨットが思うように普及しない、この嘆きはまるで苛立ちに等しい。しかし考えてみるとその苛立ちは普及のスピードをブームという言葉に変えて一気にかけ上る、せつかな進歩への期待と無縁ではなさそうである。ヨットは最初にもいったが欧米の人々に大型帆船の時代から脈々と愛されて来た奥深いスポーツでこれからも悠久的に愛され続けて行くであろうスポーツなのである。

とはいっても国内においては一般化、大衆化する為に今も昔も色々考えられて来た。日本は四方を海に囲まれていながら、それが法律、利権でがんじがらめ、遊びには開放されていらないという大きな問題は向こう何十年先も立ちほだかるであろう。

## 考え方次第で 施設は何とでもなる

これに関連してヨットの施設が足りない、置き場が無いといわれるが神奈川県湘南を例にとれば海岸の空地が次々とヨット置き場と化し小型ヨットにおいては保管場所には不足していないのが現状である。環境の良い、あるいは豪華な施設となると話は別であるが漁業関係者もしくは海浜に面した土地を保有する人々がいつせいに置き場を開設して土地の



米の人々を中心に愛されて来たヨット。日本  
の場合とは一部のごく限られた人達の  
まるで特権的な遊びであるかの様な時代が創  
世期、今から約60〜70年前であらうか。大学  
、高校生の競技部をステップに日本全国に広ま  
ったのが第二期。東京オリンピックによって  
一般的に認知されあらゆる面で近代化され  
たのが第三期。

FRP製ヨット出現イコールヤマハヨットの  
製造販売、それに伴う諸活動を通してヨ  
ットの一般大衆化が推進された。これが第四  
期。オイルショック以後低成長時代といわれ  
る今日ヨット本来の性格、すなわち欧米的な  
普及をふまえて日本の現状に即した発展の  
方法を摸索しているのが現在である。第四期  
後半と言えは良いのだろうか。はたして今後  
どのように日本のヨットは推移していくので  
あらうか興味あるところである。

私はここであげた第三期と第四期の切り替  
わる頃、高校時代ではあったがヨットをアル  
バイトして手に入れ現在に至っている。十九  
年前木製、船齢二年の中古、十三フイートが  
十三万円であった。置き場は江ノ島ヨットハ  
ーバー、まだ随所にあきがあった。当時の一  
般的な例として私の艇は沈まればかろうじ  
て浮いてはいるものの再帆走は不可能で救助  
を必要とした。

ウエットスーツはエアータンクを持つ再帆  
走可能なFRPヨットの普及と平行しており  
それまでは十月から四月まで関東水域はもち  
ろん全国的にオフシーズンが存在した。救助  
されるイコール謝礼金三〜四万円、プラス酒  
一升の出費というのが当時の相場であった。  
沈はすなわち無謀または未熟が形となったも  
のとしてとらえられ大いに軽蔑された。

## ヤマハが 日本のヨットを変えた

ヨットスクールといえば年に一回新聞社や  
地方自治体たとえば横浜市等が大学クラブと  
タイアップして開催する程度で一般人には全  
く目に触れなかった。こうしたことはヤマハ  
ヨットの出現と共に大きく様変わりしてゆく。  
ヤマハは、とにかく潜在する愛好者を掘り起

### お店の分類

A

B

C

### 保管面積



990㎡



1,320㎡



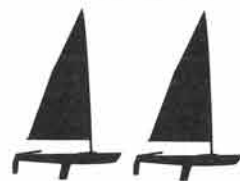
594㎡

### 保管隻数

204隻

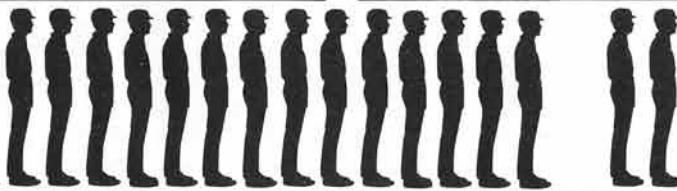


500隻



### スタッフの数

17人



2人



### 料金



12,000円



11,600円 ※年会費を12ヶ月で割ったもの



6,000円

有効利用を計ったといえる。地方においては  
立派な施設すら埋まっていけないという話も耳  
にする。  
ヨットスクールはヤマハはもとより夏とも  
なればいたる所に出現するに至った。ヨット  
に興味を持ちさえすればいかに様にもなるの  
である。しかし今ひとつ盛り上がりがない。ヨ  
ットスクールの受講者も近年は頭打ちである  
戸塚ヨットがイメージを崩した。ウインドサ  
ーフィンに若者を取られていた。現代の若者  
氣質を類別すれば地味なスポーツであるヨ  
ットに向いてはいないなどと諸説紛々。ヨット  
愛好者はそれでもヨット人口が増加の一途を  
ゆるやかにあつてもたどるであろうことは  
誰れもが疑わない。

## 今必要なのは

## ヨットの草の根運動

ゆとりや自然と結びつく余暇の過ごし方の  
変遷。ただ単に「優しい子」から「優しく逞し  
い子」への家庭、学校教育の見直しの気運。  
ヨットが自分の命は自分で守り自分の責任を  
全うするところに真の協力がありヨットが走  
る。何もかも自分でやらなくてはならない  
という点で教育的効果絶大であるといってい  
い。なぜか社会がヨットを必要としている様  
に思えてならない。ヨット愛好者のマナーが  
向上し海に物をする事など全くと言って良  
い程無くなった。漁網を切るなどめつた  
に無い。漁網が強くなったと言ってしまう  
それまでだが、いずれにせよヨットが海の暴  
走族ではないという理解は得られている。  
全国津々浦々、ヨットと漁船が同居し学校  
帰りの小供達が小さなヨットで遊んでいる。  
どこかの外国で見た光景を目にする時が来た  
ら真にヨットが日本の国内に定着したといえ  
るのではないだろうか。今必要なのは草の根  
的な運動であり、広がりである。それは、全  
国津々浦々にヨットの理解者が増えヨットが  
保管され漁具屋さんにもヨット用品がならぶ  
事から始まるのかもしれない。ヨットの神様  
ポール・エルブストロム（オリンピック4  
回連続金メダル、デンマーク人）は幼少の頃  
学校へはヨットでかよったという。

こんにちは

# マリン奥さま

## お裁縫はおまかせ

愛媛県越智郡大三島町・相原モーターズ

相原 扶美子 さん

「私たちの時代は女の子がでんといけん。お嫁に出る前はそれが一番、それが当たり前でした。女性のおけいことについて、ちよつと懐しそうに話す相原扶美子さんは今47歳です。広島市出身の奥さまは、洋裁、和裁、編みもの、お茶……いくつものおけいことをさせてくれたご両親に感謝していると言葉を継ぎます。なかでも「私が着るものは全部自分で作り出す」というほどに裁縫が好きだそうです。今は松山に住んでいる2人の娘さんの誕生日に着物をつくってプレゼントしたり、浴衣を縫ってあげたりもします。「娘たちには小さいときからスカートつくったりしていますから、今でもね、この色でこういうの作ってエなんて言ってくるんですヨ。主人にもずい分セーターを編んだんですけれど、お前が作ったのは上にツナギを着ると肩が凝る」って既製の



大室さん



相原さん



品を買ってます」奥さまの話に突然ご自分が出てきて「ホラ、下に厚着すると突っ張っちゃうでしょう……」と少し慌てたご主人でした。

「娘たちにも、お母さんのように何でもきちんと教えてきましたから、袋ものや小物はできるんです。でもね嫁に行く前に、浴衣の一枚でも縫えるようにしておきたいですね」松山で暮している美保さん(21)と由里さん(19)のことを気にかける奥さまです。

でも、これからの楽しみは何といつても長男教広さん(23)のお嫁さんでしょう。「27・8まではもらいません、ウチの仕事もあるし」ご本人の教広さんはそう言います。「それでもあと3、4年。早くお嫁さんの着物をつくってあげたいですね」そう話す奥さまのやさしい横顔が印象的でした。

## 春からジャズダンス

大室 まりこ さん

青森県上北郡野辺町・東海マリンサービス

奥さまのまりこさんが大室利明さんと結婚して早10年が過ぎました。自称25歳、かぞえて31歳」という朗らか奥さまです。

ご主人の利明さん(33)は横浜のご出身。勤め先で知りあってゴールイン、出産のためま



ご主人の利明さん、長女のかおりちゃん(4)と。洋志くんはちょっぴり照れ屋さんと、2階から降りてきてくれませんでした。

りこさんの実家である野辺地に里帰りしたのが、この仕事を始めるきっかけだそうです。「子どもを育てるにも環境がいいし、何しろ海が近いでしょう、海が好きになってほしいという願いをこめて、長男は洋志(8)と名づけました。もちろんボクは海が大好きだし機械いじりが好きだから、気軽に始めたという感じですよ」とスタート当時は話してくれなかった。野辺地にマリンストアを開店して早6年、今では2人のサービスマンを雇うほどになりました。

そうしたなかで奥さまの役割りは、経理、電話番号、そして苦情係といったもっぱら家の中の仕事です。「年中、人が出たり入ったりですからね、お茶くみしてたら1日があつという間に終わってしまいます。だから趣味についてもねエ……前はバスケットやバレーボールやってたけど……」とだんだん声が小さくなってしまします。その後、突然に「あつそうジャズダンス！」これしかないといった調子です。

「そう春から絶対ジャズダンスをやりたいんです。友だち集めてコーチを呼んで、こないだもみんな話したんです。いいでしょお父さん!」話に弾みのついたまりこさんのウキウキした様子、照れたような苦り切ったようなご主人の顔が対照的なイラスカップルでした。

次は、あなた出番です。

# ユーザーさん西東



## 春を待ちわびる みちのくの湖



青森県上北町字小川原  
沼辺定司さん  
W-25AF2  
〈流胞丸〉



あとひと息です。「沼辺さんオーケーですよ」と熊谷さんの声。くわえていたタバコを一服おおしく喫うと、沼辺さんはえんじの毛糸帽を被りなおしながら「おう」と一声、短かく応じました。

長い影を連れて湖に出てゆく沼辺さん、その横顔に漁師さんのたくましさと、もうそこまできている春と同じような、ジーンとした温もりを感じました。



ガッチリノスクラム。沼辺さん(左)と熊谷さんです。

青森県三沢市の西側にある小川原湖は、アイヌの漁法だったといわれる原始的なマテ漁(湖上に小屋をたて築を仕掛けて回遊するサカナを捕る漁法。5~10月が漁期)で知られています。また、ここ数年ではボードセイリングを楽しむ若者が増え、東北のセイリングスポットとしても注目を集めている湖です。

日本海側を思えばそれほどではないにしても、湖の周囲は銀世界、やはり寒さが身に染みます。沼辺定司さん、48歳。小川原湖で漁を始めた父親を継いだ二代目の漁師さんです。今日は定期点検サービスにきた熊谷造船の熊谷 豊さんと一緒に湖にやってきました。

沼辺さんの船はW-25AF2〈流胞丸〉、小川原湖岸に繋がれています。〈流胞丸〉の喫水を囲んでいた薄水が、沼辺さんが舳先に乗り移ると音もなく割れました。

「ここはね、10月からシジミとり、3月にワカサギ、シラウオ、漁はそんなもんだね」エンジン点検をする熊谷さんをときおり見ながら、ポツポツと話します。

「熊谷さんは5年くらいのお付き合いかな。電話で呼べばすぐ来てくれるし、仕事は丁寧だから安心して任つきり」寒さのせいなのか口数はいたって少ない沼辺さん、東北人の生真面目さが伝わってきます。

チェーンソーやマサカリで、湖一面に張った氷に穴をあけシジミとりをするという厳しい季節も

## シーホッパーから いっきに三段跳び

高知県土佐清水市 西村 学さん  
YA-21C 〈むつ〉



左から酒井さん、西村さん、友人の中平義久さん。平均年齢25.3歳というヤングトリオです。

「宴会でね、この人、皿針に5合ばかり酒を注がれて、それをいっきに飲み干したんです。その結末がこれですよ」酒井さんのヒゲ剃りあとの青々としたアゴを指しながら、オーナーの西村さんがいます。高知の人は酒が強いというウワサは嘘ではなかったようです。「自まんのヒゲをざんげで剃り落す、この手の話はよくあることすけれど」と本人の酒井さんの言葉で2度ビックリさせられました。

西村さんがヨットを始めたのは去年の7月のこと。土佐清水ではマリンスポーツの中心的存在になっているオートショップサカイの酒井さんに勧められたのがきっかけです。

「7月にシーホッパーIIを買ってからはもう病みつきといっていいくらい。毎日曜のほかにもけっこう乗りにいきました」冬でももうあまりさめなくなったという潮灼けた顔をほころぼせながらオーナーの西村さんは話します。

### ●三段跳びで21

ヨットにとりつかれた西村さんは、シーホッパーを買ったその1ヶ月後にYA-21Cのオーナーになりました。

「いいのがあるよっていうんで、じゃって買ったんです。クルーザーほしかったですからね。ヨットの本買ってもクルージングのページばかり読んで、オレもこういうのやりたいなって思いつけてましたから。ヨットを始めたタイミングもよかったし、まア、きんちゃんというよきパートナーがいたからこそですね」きんちゃんとは酒井さんのニックネーム、お二人のコンビネーションも抜群で西村さんは船にも、メンバーにもご満足の様子です。

西村さんの愛艇の名は〈むつ〉。「戦艦陸奥から名付けました。今年は2年目。プロ野球じゃ2年目のジンスなんていうけど、ディンギーにクルーザーに、〈むつ〉の名に負けないようにバリバリ走ります」といっそうのヨット狂いを宣言。青い国一四国にふさわしい、25歳のさわやかオーナーでした。



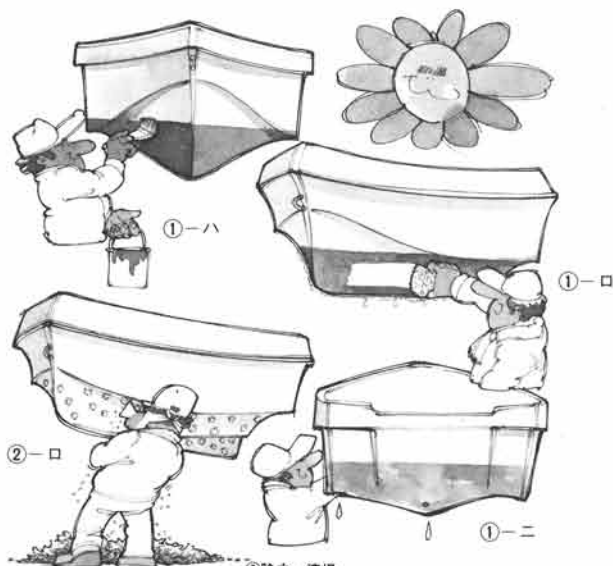
足摺港奥の越港。入江の奥にある越港からは太平洋は見えません。波静かな良港、その防波堤の先端が〈むつ〉のバースです。

# フジツボの話

## 〈フジツボ類の防除対策あれこれ〉

### ①付着防止

- イ.できるだけ陸上に捕取り船底を乾燥させる。(生物を死亡させる)
- ロ.付着ぬたを手まめに落とす。(塗料の溶出力を保つ。スライム被膜を除去し、フジツボ類を付着し難くする)
- ハ.適切な防汚塗料を塗る。(忌避物質により、幼生を付着させない)
- ニ.中途半端な塗装はしない。(塗膜の接着力の劣化、凹凸面にはフジツボ幼生が固着し易い)



### ②除去・清掃

- イ.手まめに清掃する(①-ロと同じ) (大きくならないうちに落とす)
- ロ.定期的に徹底的に落とす。(冷却水パイプ、キールなどの局部も徹底的に。仕上げ面を滑らかに)

## 船底に付くフジツボのお話…その2

**Q** 前回はフジツボ類とはどんな生物で、どんな一生を送るのかについて知ったわけですが、今回は私たちの扱っているFRP船に付着するフジツボ類を除去する方法について教えてください。

**A** 完璧に付着を防止する方法はありません。でも、うまく手入れをすれば被害は最小限度に押えることができます。

**Q** これぞ決め打ちという手はないんですか？

**A** 確かに数年以上もフジツボが付かないという有効な方法はないと思いますが、打つ手はいろいろあります。

それを述べる前に、フジツボ類が船底に付くと何故困るのかを考えてみましょう。小型船舶の場合にフジツボが付着すると、まず艇速が落ちます。もうひとつは船底の掃除の際に、フジツボ類をうまく除去しないと船底の材質に傷をつけてしまうということでしょう。

FRP船の場合にはそれほど傷つくこともないでしょうが、剥きとったあとに殻の残骸がこびり付いてとてもやっかいです。

**Q** 新船の場合はいいんですが、数年たつとだんだんとそういう状態になって困ることがあります。

**A** そうした被害については、まず付着防止と付着物の除去・清掃に分けて考えたいのがハッキリするでしょう。基本的な対策について図にまとめてみました。

付着被害に対しては専門家もこのような作業を、船主さんの都合やそれぞれの海域での経験などに照らし合わせ、いろいろに組み合わせてやっています。フジツボに対しては絶対の対策もない代りに、こうした作業の組み合わせで、使用にはほとんど差しかえない状態に船底を保つことができるわけです。

**Q** でも、こうしためんどうな作業を手まめにやることは、現実にはなかなかできません。もっと何か簡単にできませんか。

**A** ①のイ、ロ、②のイの作業でいどはできるのではないのでしょうか。

陸にあげて保管するときなどは、そのまま水切りするだけではなく、水洗いのように雑巾でぬたを落とすだけでも相当違います。一見何も付いていないように見えますが、船底を手で触ってみると、スルツとすることはよくあることです。このスルツをスライム被膜といって、これが付いたあとではフジツボ類に限らず、他の付着生物も一般に付きやすい状態になります。

このスライム被膜に覆られると防汚塗料がスムーズに海水中に溶け出さなくなると、効き目が落ちてしまうのです。これくらいの手数だったらお金もそうかからないし、ちよつと頑張ればできるでしょう。そしてこうした作業をしながらボツボツと付き始めたフジツボを、楽に落せる状態の若いうちに除去することもできるし、船のどのへんに多くつくのかも分つてくると思います。

**Q** 何も難しい作業、専門的な作業だけがオールマイティじゃないんですね。

**A** そうです。大きくなってガツツリと船底に固着してしまつたフジツボでも、小さいうちなら手作業で簡単に処理できる時期が必ずあります。船を有効に使うには、その船を使う人たちが、使用後に、ちよつとの手間だけでもこうした作業を必ずやるのが大切です。



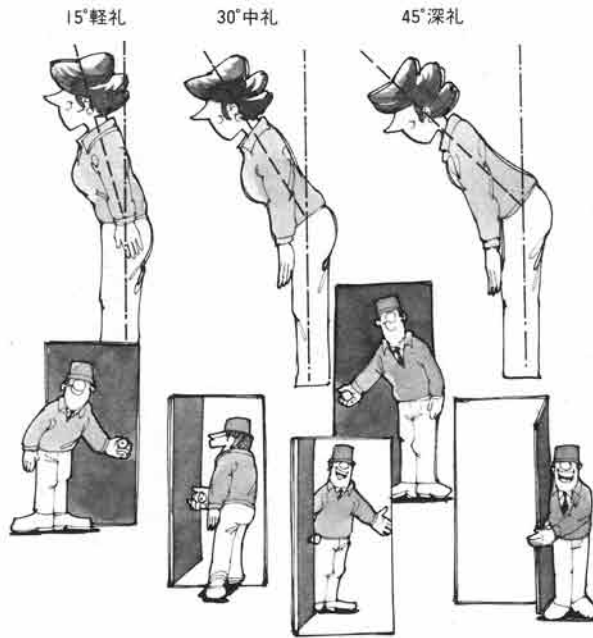
# お客さまの応待

田伏中子

**Q** お客さまが店に入って来たときの挨拶のタイミングと言葉は？

**A** 商売の種類によっては、威勢のいい声をいきなりかけたほうがよい場合もありますが、通常は、あまり大きな声や積極的な態度で迎えるのは、お客さまをしりごみさせてしまいます。視線が合ったときに軽い礼をして、「いらっしゃいませ」と挨拶をするとよいでしょう。

ただしこの軽礼で注意したいのは、びよんと頭だけを下げた礼だったり、目を客に向けたまま、あごを突き出した恰好の礼にならない



応待の印象が商売の信用につながります。

ちなみに礼の形には、軽礼よりいいねいなのが中礼、その上に深礼があります。いずれも軽礼同様に上半身を背筋をまっすぐ伸ばして前に倒す屈体で、中礼は両手の指先が自然にももの中ほどに届く程度の傾斜で約30度。深礼は指先がひざの頭に達するほどが目安で、約45度の屈体です。お買いあげいただいたときや、お見送りするときなどには、中礼か深礼が適当でしょう。

**Q** お客さまを迎えるときや見送るときはドアの開け方、閉め方は？

**A** ドアなどは、どんな開け閉めをしてもどうということはない、と思っていられる方が多いようですが、それはまちがいです。開け方によってはお客さまとぶつかったり、またともにお尻を向けることになったりして、失礼の上もない事態にもなりかねません。

日本に古くから伝わる礼儀作法というのは、体にとって無理のない動きの追求から生まれたものであると同時に、無駄のない動きで動作を美しくし、しかも相手がある場合は、相手にとっても自然な動きができるようになって

ているのです。ドアの開閉についても、この作法にもとずいた教えがあります。

押して開けるドアの場合は、向いて右側が開くのであれば左手でドアのノブをまわして開け、開くドアとともに自分が先に入って体の向きをかえ、今後はその位置でドア側の手になる右手でノブを持ってお客さまを招き入れます。又引いて開けるドアのときは、やはりドア側の手でノブを持って手前に引いてドアを開け、先にお客さまを招き入れて自分とは反対側に入ります。外に立つお客さまを店内に招き入れるときも同じ要領で、このようにすればすっきりとした動きでお客様に対して失礼になるようなことは、まず起こらないでしょう。ドアを開閉するときのノブにかける手は、必ずドア側の手とおぼえておきましょう。

**Q** さんざん説明をさせた揚句に何も買わずに出て行くお客さまには？

**A** よくあることかと思いますが、不満の態度や表情を示すことは慎むべきです。たとえひやかした客であっても、店の商品を見ていろいろ知っていたいたので、つかつか又来て買って下さるかも知れません。こやかな応対で良い印象を心がけましょう。

出口では、「申しわけがございません。今月末にはまた新製品が入ることになっておりますので、どうぞよろしくお願い致します」といったような挨拶で見送りたいものです。

**Q** お客さまの応待中にその場から離れなければならないときは？

**A** 「ちょっと失礼します」とか、「ちょっとお待ちいただけませんか。只今代わりの者を呼びましてお相手させていただきますので」とことわってから離れるようにしましょう。用を告げる他の店員や家人も、奥から大きな声で呼んだり、応待中に割って入ったりするのは慎みましよう。店の印象の良し悪しは、応待している人の態度や言葉づかいだけでなく、店全体が対象です。近くまで行って「失礼します」とことわって、用件を告げるようにしましょう。

いようにすることです。このような礼ではお客を馬鹿にしたような感じになりかねません。礼には国によっていろいろな形がありますが、日本の礼の形は屈体で、背筋を伸ばして腰から上、そして頭までまっすぐ前に倒し、軽礼の場合の傾斜は約15度です。

こうして書いたもので読むとむずかしく思えるかも知れませんが、少し練習をすればこのほうがずーっと楽で、自然な姿勢だということが分っていただけたらと思いますし、見る人にとってもさわやかな挨拶と受け止められ、よい印象を与えるでしょう。そしてこうした

マリンストアさん

# マイライフ★マイスタイル

## 『健康法』

### ソフトボールとバレーボール で二日酔いしらず

鹿児島県加世田市唐人原 カミハタマリン  
上島 純含さん



「だいたい体を動かすのが好きなほうで、健康のために」というつもりで何かをやったことはありません。4月から11月までプロ野球と同じシーズンにソフトボール、11月から4月までがバレーボール、そして季節に関係なくポートフィッシング、というのが私のスポーツカレンダーです。

今はバレーボールのシーズン真っ盛り。もうじき春のリーグ戦が始まるので週一回のナイター練習にも力がいります。高校時代のキャリヤを買われて、ボジションはセッターです。35歳、百六十九cm、20代の人に混っても小さいほうではありませんが、齢を考えると適役かなとも思います。

ソフトボールやバレーボールよりも大好きなのがポートフィッシングです。昨年までは愛艇（ポバイ3）（F-22）で休日には必ず朝早くから海に出ていました。今年はひとわり大きくしてF-24が、それとも……次のマイポートを物色中です。何しろ魚種が豊富だし、近くにフィッシングポイントもたくさんあります。

休日には朝早からサカナ釣りに出かけ、週に一度はバレーボールで汗をしばり出す、少しくらい焼酎を飲みすぎても毎日さわやかなのはそのためだと思います。

山形県西田川郡温海町 中村輪店  
中村 照雄さん

### 毎日精一杯働く

健康？商売が忙しいですからね、考えてられないっていうのが本当のところですよ。小さい頃は自分で竹スキーをつくって滑ったり、剣道やったり、野球、卓球、なんでもやりましたから、そんなのが基礎体力としてできているんだと思います。今は仕事も運動です。毎朝6時半に起きて、年中無休と同じ。去年は正月の三日日しか休めませんでした。健康に気をつかわなくてもいいっていうのは、それだけ健康な証拠なのでしょうね。まあ無理は禁物ですが、毎日精一杯働くことが、健康法といえれば健康法ですね。

高知県室戸岬町 前田自転車店  
前田 志朗さん

### 愛犬。パルとトレーニング

毎日朝6時半からと、夕方5時の2回、愛犬の「パル」と散歩に行くのが日課です。

パルは雌のポインターで満一才。私の趣味は鉄砲撃ち、パルは私のよきパートナーというわけです。猟期は11月15日から2月15日までの3ヶ月と短かいのですが、そのときのために普段からの山歩きは欠かせません。なにしろ道なき道をゆくわけですから、体力も気力も人並以上に必要だと思います。

今シーズンの成績はいまのところキジが一羽、格好がいいのていま剥製にしてもらって



いる最中です。昨シーズンはずい分と疲れて、そのたびに友だちを呼んで鍋を囲んで乾杯したりしました。今シーズンはまだそういうのはないですね。

散歩というより、パルとのトレーニングは毎日です。シーズン以外でも山に入る日は天候にかかわらず、雨でも駆けまわりますから、知らずのうちに鍛えられてこれまで病気が知らずで済みました。視力も両眼とも1.5なんです。よ。といっても、私も今年で46、中・大型船外機の搬入などが続くところとちょうどシンドイこともあります。

健康のためでもあります。好きな山歩きと狩猟を、愛犬パルといっしょにつづけていきたいですね。

岩手県宮古市港町 山崎燃料店  
山崎 繁夫さん

### 無理しない焦らない

私の健康法は第一に無理をしないこと、何といってもそれにつきる。そして決してあせらないことです。アルコールはほとんど口にしないし、タバコは喫わない。こういうと何だかひどくカタブツのようですが、そんなんじゃないんです。

取り扱っているものが灯油だの船外機といったけっこう重いやつですから、仕事を離れたら身体を休めようという心がけているわけです。毎日の仕事も運動がわり、トレーニングみたいなものだと思っています。

3月1日からは家の前の浄土ヶ浜でやっている貸ポート業のスタートです。手こぎポートが70隻ほどですが、砂浜から押し出したたり波打際から引きあげたり、これもかなりの重労働で、このごろは体がついていけなくなりました。今年も若い人に任せようかと思っています。

2、3年前からようやく日曜日には休めるようになりました。ただ今41歳、もつと歳をとれば食事をかえたり、健康に気をつかわなければならぬと思います。でもそれはまだ先のこと、柔道で鍛えた体を資本にバリバリがんばります。



〔協力〕タカラ

# あかり

## 光をあてる

一級建築士 堀内 恒夫

「気が向く」という言葉があります。これは対象に興味をもつことをいいます。みなさんの店舗の「あかり」を考えると、この「気を向かせる」ということを基本的にふまえてほしいと思います。

つい先日、お芝居を観ました。内容はとてもドラマチックでもしよかったのですが、同時に舞台照明も最後まで明るかったのが印象に残っています。舞台の照明には全体的に暗い中で、スポットライトで

主役をきわだたせるもの、また前述したように舞台全体が平均して明かるいものと、いろいろとあるようです。肝心なのは、何を見せるか、何に気を向かせるかで、舞台照明としての「あかり」を変えるのでしょう。

昔に観た文楽では、最初人形を操る黒子の姿が気になってしかたがなかったのですが、人形へのスポットライトがしだいに強く感じられるようになり、その動きのひとつひとつが生きたように、時にはなまめかしく感じるほどの興奮が想い出されます。二幕目からは、黒子の姿は眼中になく、「気が向く」不思議さをあらためて考えさせられたものです。

照明は光源を見ることができ、見たいもの



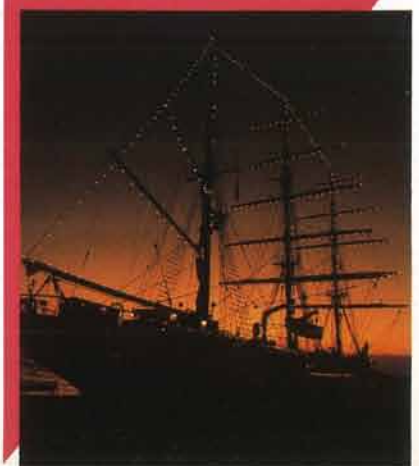
を照らす……ということが先決であることは

いうまでもありません。その光源を隠すことが避けられない時、気持が器具そのものに向い、さまざまな飾りつき器具を使って、いわゆる凝りすぎのマイナスイメージになることが多いものです。日本人は簡素好みだといわれますが、その一方で実用以外の飾りうつつをぬかしているものです。たとえば和食の過度の色づかい、器の多さ、和服の模様、欄間の透し彫りの複雑さ、床柱の必要以上の曲りくねりなど、衣、食、住にわたるところまでが実用で、どこまでが装飾なのか、なかなか見わけがつきません。

余計な飾りをすてて、スーと気が向くように光をあてるのは大変むずかしいことです。全体の商品がうまく見えるようにバランスをとりながら、特に主役として売り出したいところに光をあて、気をひかせることがポイントになります。まさに芝居の演出家を気どり、お店を楽しく照らしだし、それぞれのお店独自の活気をつくっていききたいものです。

どこにでもある品物なら、どこで買ってもいいでしょう。どこにでもいる人なら、その人と話さなくてもいいわけです。よそよそも安いから足が向く、他よりもたたくさんの商品があるから、そこへ行く。他人事でなく相談のつてくれるから、あの人に逢う。人に対する方法は、十人十色ですが、人が集まってくる店は繁盛するものです。そのにぎわいが人の気を向かせ、また人を呼びます。

あかりをうまく使い、血の通ったお店づくりをしてみましょう。心地良いあかりのもとに、たくさんの方が集まってくると思います。



# カタログだけでも75艇種

漁師さんの心意気をカタチに。全国の港から海へ。信頼に込める船づくり。ヤマハ。

**積む**

W-14A-BF | W-16EF-5 | W-18DF-FF | W-19CF-1-CF-5 | W-20CF-5 | W-20KF | W-22KF-SD | W-23CF | W-23DF | W-23CF-1 | W-23CF-CF-1 | W-23DF | W-25CF | W-25BFA | W-27FA-FA-5 | W-29AF-AK | W-30CF-CF-1 | W-35F

シリーズ

W-14A-BF | W-16EF-5 | W-18DF-FF | W-19CF-1-CF-5 | W-20CF-5 | W-20KF | W-22KF-SD | W-23CF | W-23DF | W-23CF-1 | W-23CF-CF-1 | W-23DF | W-25CF | W-25BFA | W-27FA-FA-5 | W-29AF-AK | W-30CF-CF-1 | W-35F

Jシリーズ

J-16

漁師さんの心意気をカタチに。全国の港から海へ。信頼に込める船づくり。ヤマハ。

**獲る**

**走る**

「徹底したサービス体制」

「海に暮く風情」

ヤマハは全国主要漁場の漁師の声を船づくりに活かしています。

ヤマハ和船

東北地区

北海道地区

YAMAHA

**特注和船!**

浜にマッチした和船  
漁師さんの声を船づくりにいかします

北海道・八雲から九州・天草まで、5ヶ所のヤマハ造船工場が、特注和船づくりのお手伝いをいたします。

